

1. 評価結果概要表

作成日 平成22年3月21日

【評価実施概要】

事業所番号	0172902587		
法人名	有限会社 オフィスモリヤマ		
事業所名	グループホーム 花		
所在地	北海道旭川市春光台2条6丁目1番11号 (電話) 0166-51-8787		
評価機関名	タンジント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成22年3月17日	評価確定日	平成22年4月7日

【情報提供票より】(平成22年3月5日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)18年3月27日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	21人	常勤	18人, 非常勤 3人, 常勤換算 20人

(2) 建物概要

建物構造	木造り		
	2階建ての	1~2階部分	

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	28,000・30,000円	その他の経費(月額)	21,500~29,500円
敷金	有(円) 無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,380円		

(4) 利用者の概要(3月5日現在)

利用者人数	18名	男性	1名	女性	17名
要介護1	3名	要介護2	4名		
要介護3	6名	要介護4	3名		
要介護5	2名	要支援2			
年齢	平均 85歳	最低	69歳	最高	96歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人社団元生会 (森山病院・森山メモリアル病院・福祉村サテライト診療所)
---------	---

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

一人ひとりの職員の年度の目標設定と職員の勤務状況が一目で分かる掲示をし、家族や来訪者等に職員の介護に携わる思いを伝える工夫をしている2ユニットのグループホームです。ホーム主催の夏祭りや七夕祭りに地元の人々に参加を呼びかけ招待したり、職員と利用者が地域の取り組みのフラワーロードに参加して花を植えたり、草取り等への参加や町内会の新年会、花見等に参加するなど地元の人々との交流・連携に積極的に取り組んでいます。また、地域の高齢者の悩み事の相談や障がい者の雇用にも取り組みホームの持つ機能の地域への還元も行われています。職員の研修意欲も高く、看護・介護の内部研修や資格取得に積極的に取り組んでいる様子が伺えました。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価では、看護・介護の職員のスキルアップの方策に課題が見出されていましたが、毎月開催される内部研修で事例発表会等を継続的に実施すると共に協議会や市、包括支援センター等の外部研修参加を計画的に実施し、職員の研修意欲も非常に高い。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価は、全ての職員が参加して行われ、振り返りや新たな気付きの機会として利用され、課題を明確にした取り組みが実践されています。また、外部評価の結果は、全体会議で話し合わせ、運営推進会議に報告されて運営に反映される取り組みが行われています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は、評価日現在7回開催され、主な議題はSOSネットワークの取り組み状況について 行事予定及び活動報告について 自己評価及び外部評価実施の意義について 家族会との共催(苗植え)イベントについて 地域との「馴染みの関係づくり」への取り組みについて
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	家族や来訪者等が意見や苦情等を管理者、職員、外部者へ言い表せるように啓発のポスターを掲示して、その機会を設けています。また、家族会では、日常生活の様子や健康状態、苦情や要望、不安な点等について話し合わせ、そこでの意見を運営に反映させる取り組みも行われています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目	地域の高齢者の悩みや介護の相談に応じたり、障がい者の雇用への取り組み、高校生の体験学習の受け入れ、ホーム主催の夏祭りや七夕祭りに地元の人々に参加を呼びかけ招待したり、職員と利用者が地域の取り組みのフラワーロードに参加して花を植えたり、草取り等への参加や町内会の新年会、花見等に参加するなど地元の人々との交流・連携に積極的に取り組んでいます。又地域住人を対象とした認知症講座も開催しています。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	毎年、理念について研修会が行われ、地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、グループホーム独自の理念の実践に取り組んでいる。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、理念達成のために具体的な個々の職員の目標を設定し、その実践に向けて日々取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の高齢者の悩みの相談に応じたり、障がい者の雇用への取り組み、高校生の体験学習の受け入れ、ホーム主催の夏祭りや七夕祭りに地元の人々に参加を呼びかけ招待したり、職員と利用者が地域の取り組みのフラワーロードに参加して花を植える等地元の人々との交流・連携に積極的に取り組んでいる。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は、全ての職員が参加して行われ、振り返りや新たな気付きの機会として利用され、課題を明確にした取り組みが実践されている。また、外部評価の結果は、全体会議で話し合われ、運営推進会議に報告されて運営に反映される取り組みが行われている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議は、定期的開催され、委員は町内会役員、民生委員、地区社会福祉協議会役員、他施設職員、商工会会長、家族会会長、管理者、職員等で構成され地域との連携等具体的内容について話し合われている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>旭川市や包括支援センター主催の研修会、講習会に参加して意見交換や情報交換等でサービスの質の向上に活かしている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月「花の便り」を発行して、健康状態や日常生活の様子、ホーム主催行事の案内を掲載し、情報提供している。また、金銭出納帳、領収書を添付し金銭出納が毎月報告されている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族や来訪者等が意見や苦情等を管理者、職員、外部者へ言い表せるように啓発のポスターを掲示して、その機会を設けている。また、家族会では、要望や不安な点等について話し合わせ、運営に反映させる取り組みも行われている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の離職率は低く、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をしている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	毎月開催される内部研修で事例発表会等を継続的に実施すると共に協議会や市、包括支援センター等の外部研修参加を計画的に実施し、職員の研修意欲も非常に高い。		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、グループホーム協議会や包括支援センター等の研修参加を通じて他施設との交流を行いサービスの向上に取り組んでいる。		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、入居前には家庭訪問や家族、本人の見学などで職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、掃除や洗濯、畑作業や野菜の収穫、フラワーロード参加等一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めて散歩や買い物、夏祭りや七夕祭り参加、畑作業や野菜の収穫、花や観葉植物の管理など本人本位に検討している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見を反映した介護計画を作成している。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	本人や家族の状況、その時々要望に応じて、お墓参りや美容院への送迎、散歩や買い物、通院や往診等柔軟な支援をしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	利用者をよく知る看護知識を有した職員が常勤で在籍している。また、かかりつけ医による訪問診療が行われ日常の健康管理や医療活用の支援をしている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、職員間で方針を共有している。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応をしないように身体拘束廃止等の研修を通じて徹底している。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか散歩や買い物、調理や掃除、畑作業や野菜の収穫等日常生活を通して希望にそって支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、買い物や調理、味見や食事の準備等している。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるような支援をしている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かしながら食事の準備や後片付け、散歩や買物、夏祭りや七夕祭り参加等楽しみごとや気晴らしの支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	一人ひとりのその日の希望にそって、初詣や夜の宴会、散歩や買物、畑作業や野菜の収穫など戸外に出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、センサーの設置などで鍵をかけないケアに取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>スプリンクラーの設置が完了している。また、年2回火災避難訓練を実施している。</p>		<p>今後は、昼夜を問わず緊急時に利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけていくことを期待します。</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>具体的な水分・食事摂取量は、記録され一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。また、栄養バランスや摂取カロリーは、管理栄養士の指導・助言を得ている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>広い菜園が作られ花や野菜の栽培や収穫が行われ、共用の空間は、広くゆったりとして花や観葉植物が多く飾られたり、ベランダにはバードウォッチングができるように椅子やテーブルも配置されている。また、利用者にとって気になる臭いや音の大きさ、光の強さは感じられない。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には、本人や家族と相談しながら、使い慣れた家具や仏壇などが持ち込まれ本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。